12 岩崎台自治会

防犯パトロール隊 (日進市)

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1団体名	岩崎台自治会 防犯パトロール隊
2事業名	日進市岩崎台地区住宅対象侵入盗、自動車盗撲滅事業
	住宅対象侵入盗や自動車盗の撲滅を図るため、区自治会防犯パトロール隊、自治会役員、組長、熟年友の会(老人会)等による区内パトロールの強化、住民一人一人の防犯意識を高めるための啓発活動を行い、閑静な住宅地である岩崎台がより安心・安全なまちになることを目指して活動した。
3事業実施 結果	 パトロール体制の強化 (1) 防犯パトロール隊は青色回転灯装備車両 10 台で、23 名の隊員が月間約 20 回のパトロールを行った。各自、曜日、時間帯が重ならないようにしている。
	(2) 2か月ごとに防犯パトロール隊情報交換会を開催し、各自の活動報告で空き家、危険な場所などの情報の共有に努めた。
	(3)パトロール資材、警戒棒、帽子、青色回転灯を新たに購入整備して劣化に対応した。

(4) 10月20日(日)自治会行事「ふれあいウォークin岩崎台」時には、

ルした。

多数の住民が参加することで留守宅が多くなるため、区内をパトロー

2 町内の防犯パトロールを実施

12月14日(土)に自治会と協力して、組長、自治会員、防犯パトロール隊で、振り込め詐欺防止DVDを視聴後、年末・年始の犯罪防止のため、各丁目ごとに分かれて防犯パトロールを実施した。



3 防犯カメラの設置で犯罪抑止を図る

住宅対象侵入盗及び自動車盗などの街頭犯罪に対する抑止効果が高く、有用な防犯設備である防犯カメラを、地域住民から設置要望のある 県道岩藤・名古屋線の岩崎台交差点にレンタルで設置し、犯罪の抑止を 図った。





4 その他

毎月「青パトだより」を発行し、住民に情報を提供し防犯意識の高揚に努めるとともに、防犯活動への協力を呼びかけた。

・令和元年8月号 「住宅のブロック塀などを見回り」

・ 9月号 「出店荒らし、岩崎台など市内で続発」

10月号 「特殊詐欺に気を付けて」

11月号 「放置駐車違反と駐車監視員」

12月号 「心停止、強い味方のAED」



岩崎台自治会 防犯パトロール隊

(1) 事業実施の成果及び課題

- ・住宅侵入盗、出店荒らしがあったが岩崎台全体の犯罪はほとんど0件の 月が多く、区民、自治会員の日頃の防犯意識が高まってきた。今後も継 続して防犯啓蒙活動を進めて、安全・安心なまちづくりの為に意識を高 めていきたい。
- ・防犯パトロール隊の町内巡回の回数が1か月に延べ約20回を行い、犯罪抑止に効果が高いと思われる。ただし現在22名の隊員だが高齢化が進み、若手の参加が望まれる。募集していきたい。
- ・年に7月及び12月に行う自治会行事の「防犯パトロール」は毎回約100 名の参加者があり、引き続き実施し拡大していきたい。
- ・児童の通学路になっている岩崎台交差点付近に防犯カメラが設置され、 今後の犯罪抑止につながると思われる。

4成果と課題 及び今後の 取組み

(2) 今後の取組み

- ・各地域の事業を参考にして、更なる防犯意識を高めるために活動資材をそろえてパトロール体制の強化を図り、啓発イベントや住民参加の防犯パトロールを継続実施していきたい。
- ・防犯パトロール隊は、高齢化が進み 70 歳代が主力になっており、 50~60歳代の隊員募集をかけていきたい。
- ・防犯カメラは、犯罪の抑止のために維持管理をしっかり行っていく。
- ・私たちの街岩崎台は、名古屋市、長久手市に隣接している閑静な住宅地であり、東名高速名古屋インターにも近いため、住宅侵入盗、自動車盗などの犯罪が多く発生した。最近は徐々に少なくなっているが地域で連携して防犯意識を持ち、自治会防犯パトロール隊が中心になって安全・安心なまちづくりにつなげていきたい。